

# 廃熱利用型低コスト下水汚泥固形燃料化技術

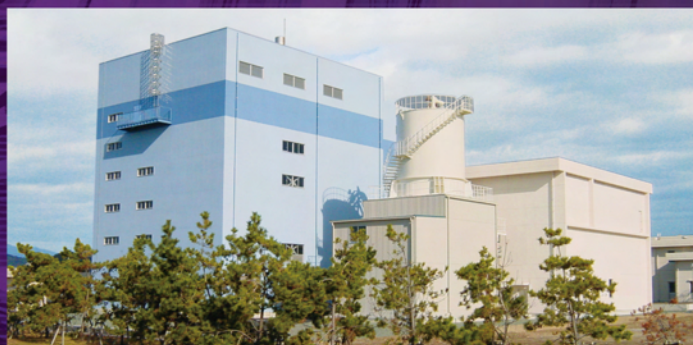
～国土交通省 国土技術政策総合研究所  
平成24年度下水道革新的技術実証事業 (B-DASHプロジェクト)～

## 実証事業実施者

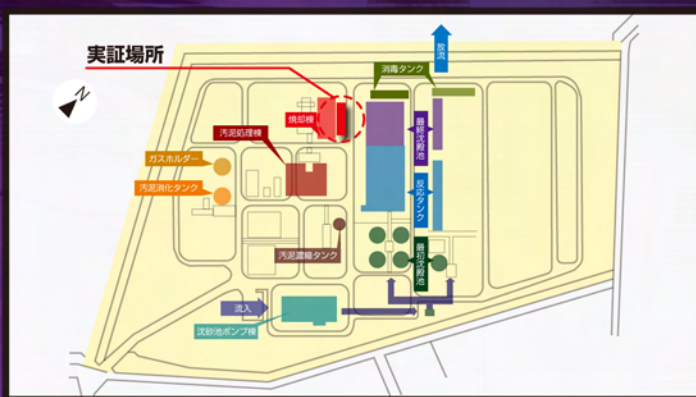
■ JFEエンジニアリング株式会社

## 実証フィールド

■ 松山市西部浄化センター  
(汚泥焼却棟)



愛媛県松山市南吉田町 2798-80 JR松山駅より車で約25分 松山空港より車で約15分



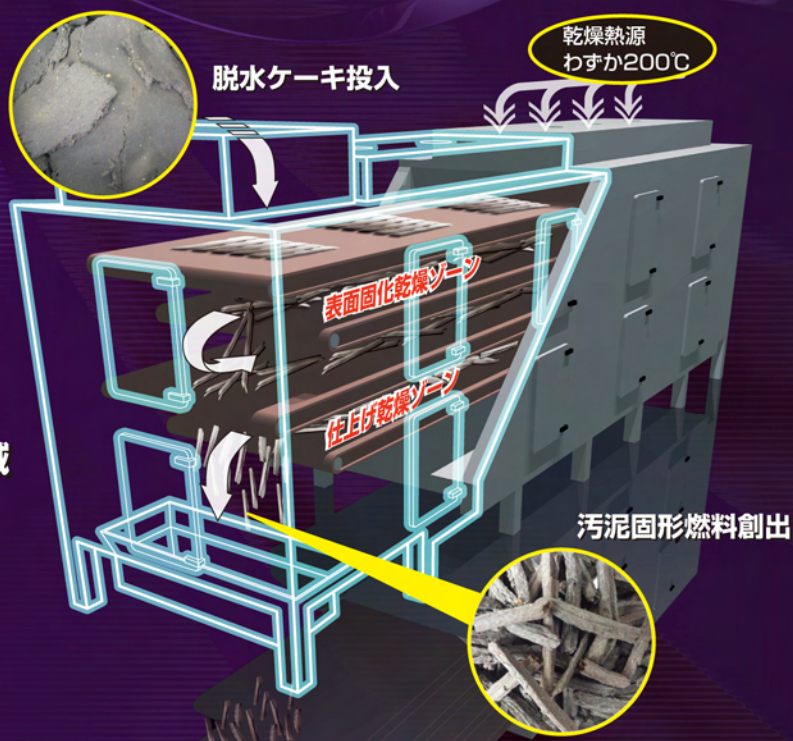
西部浄化センター 施設平面図

## 実証の概要

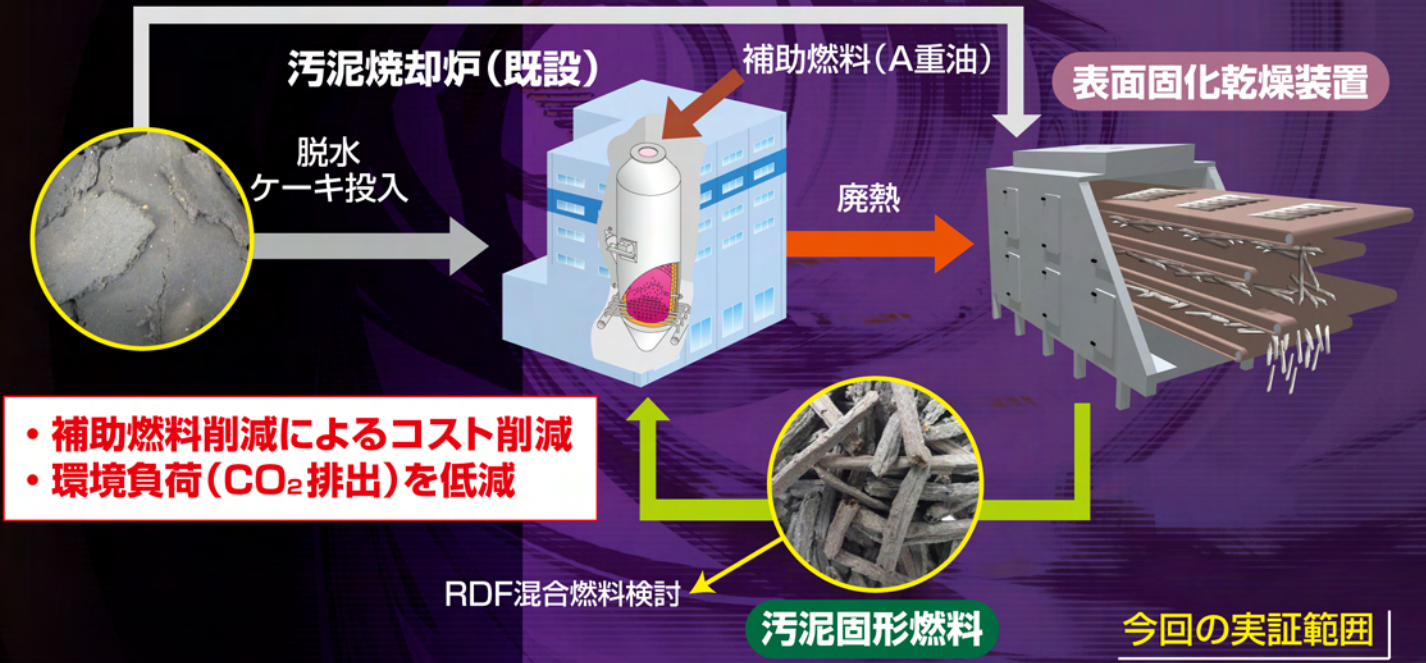
- 焼却炉の廃熱利用による低コスト汚泥固形燃料の製造実証
- 汚泥固形燃料の焼却炉利用による補助燃料削減効果の実証
- RDFと下水汚泥との混合燃料を製造し化石燃料代替性を実証

## 表面固化乾燥装置の特長

- 廃熱利用可能  
低温廃熱の利用が可能  
(わずか200℃～300℃程度)
- 高い燃料化効率  
炭化燃料より保有熱量大
- 従来のイメージを覆す低臭気  
汚泥表面に固化層を形成し悪臭を低減
- 粉塵発生を大幅低減  
表面固化後、温風中で静かに乾燥



# 実証事業



# 普及展開戦略

- 未利用エネルギー活用による低コスト燃料創出
- 化石燃料代替使用によるコスト縮減
- 環境負荷 (CO<sub>2</sub>排出) を低減

